



THANKS

Development & Evolution

AISAN TECHNOLOGY CO.,LTD.

会社説明会

代表取締役社長 加藤 淳

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第55期第2四半期決算報告

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第55期第2四半期決算報告

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

1. 会社紹介



会社名	アイサンテクノロジー株式会社
代表者	代表取締役社長 加藤 淳
設立	1970年8月
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所メイン市場 <証券コード4667>
従業員数(連結)	189名(2024年4月1日現在)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・測量CADシステムの開発・販売・保守・計測機器、モバイルマッピングシステムの販売・保守・自動運転に係るコンサルティング・三次元地図データ計測、作成の請負
主な取引先	<ul style="list-style-type: none">・測量、測量設計、建設コンサルタント業・官公庁、不動産登記業・地図関連業・自動車関連業
グループ会社	株式会社 スリード、株式会社 三和 A-Drive 株式会社、有限会社 秋測

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 55期第2四半期決算報告

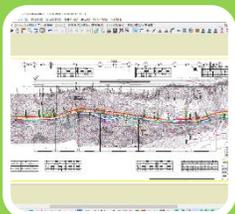
4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

2. 事業内容(ビジネスモデル)



公共セグメント事業



測量設計CADシステム



測量計測機器システム



サポートサービス



モビリティセグメント事業



自動運転ソリューション

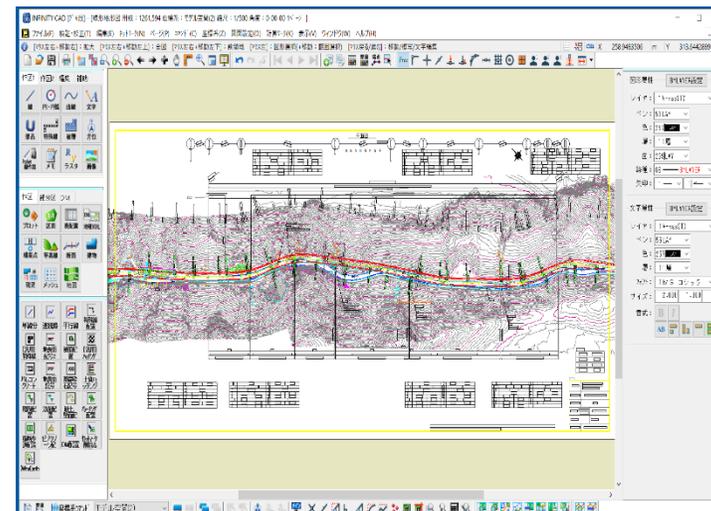
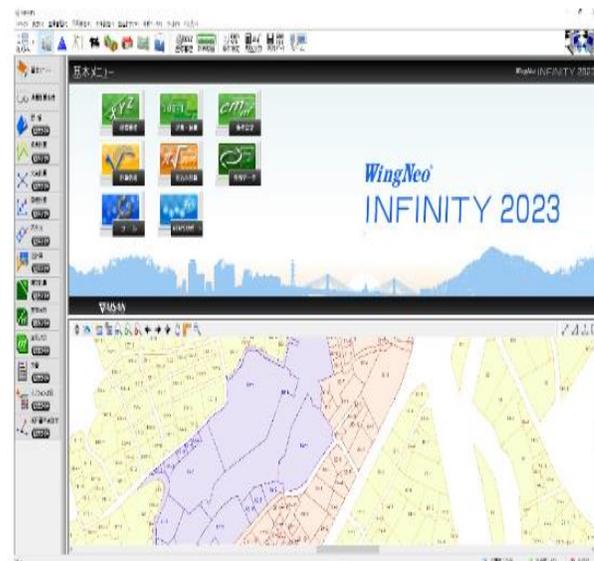


高精度3次元地図データ



モバイルマッピングシステム

2. 事業内容(ビジネスモデル:公共Seg)



LasPort-ATMSについて

LasPort-ATMSはLasPortを基にした高機能なクラウドサービスです。最新のメンテナンスやソフトウェア、お問い合わせセンターをご用意いたします。

サービス内容

LasPort-ATMS(保守)サービス



計測

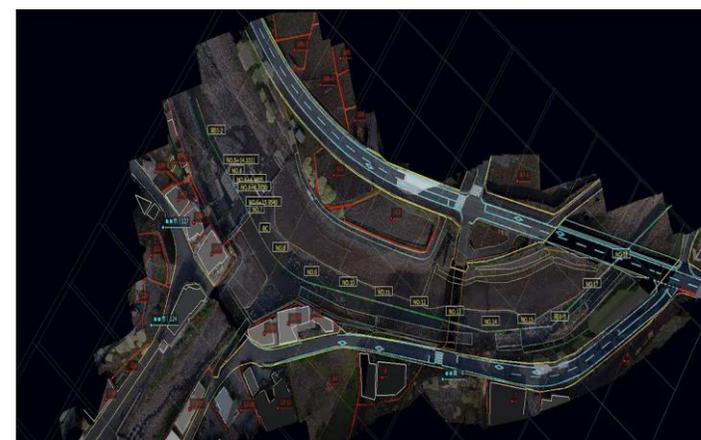
データ処理

計算・CAD

測量



成果



LasPort-ATMSについて

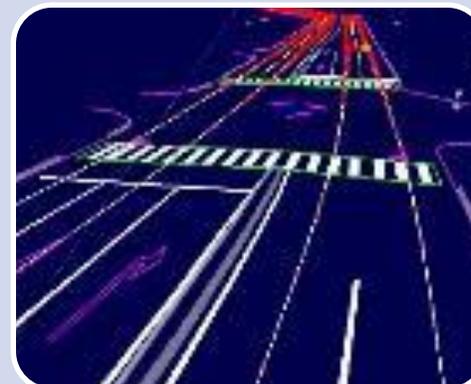
LasPort-ATMSはLasPortを基にした高機能なクラウドサービスです。最新のメンテナンスやソフトウェア、お問い合わせセンターをご用意いたします。

サービス内容

LasPort-ATMS(保守)サービス



2. 事業内容(ビジネスモデル:モビSeg)

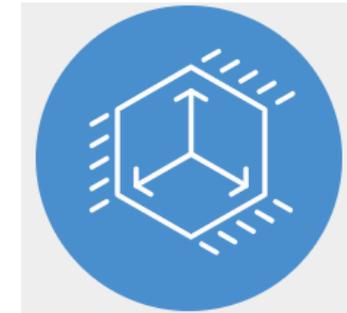
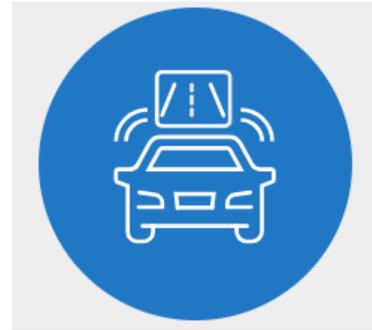
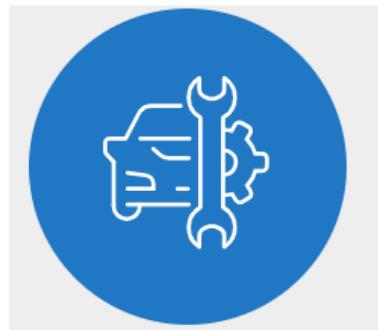
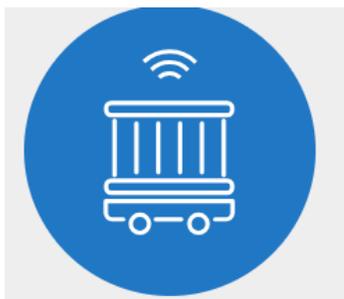


自動運転
社会実装
ソリューション

自動運転
車両構築
ソリューション

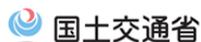
高精度
3次元地図
データ作成

モバイル
マッピング
システム



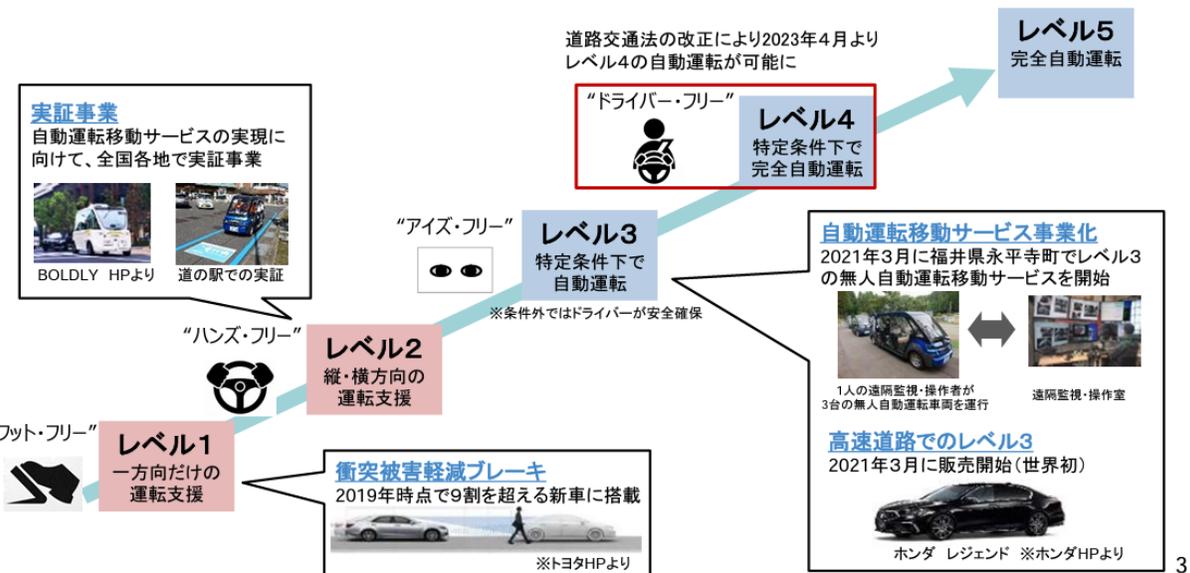
「2025年度に全国50か所以上、2027年度に全国100か所以上での無人自動運転移動サービスの実現」

自動運転技術の現状と目標



○ 世界で初めてレベル3を実現するなど着実に技術が進展。今後は、レベル4の実現、普及拡大が目標。

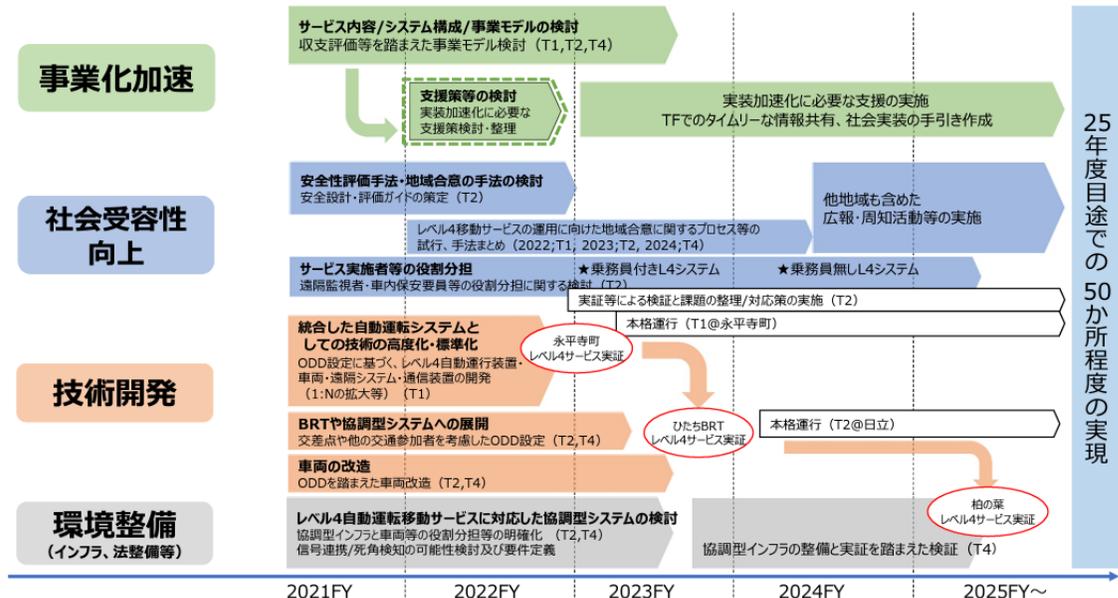
【政府目標】2022年度目途 レベル4移動サービスの実現 ⇒ 2025年度目途 全国50か所に拡大
2025年度目途 高速道路レベル4の実現



3. 自動運転移動サービスの実現に向けた取組について

RoAD to the L4

- 2025年度目途の自動運転移動サービスの50か所程度の実現を目指し、2021年9月より「RoAD to the L4」プロジェクトを開始、モデル地域での実証実験、事業モデルの検討や社会受容性向上検討を実施すると共に、他地域の実装加速化に必要な支援を実施



<https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001583988.pdf>

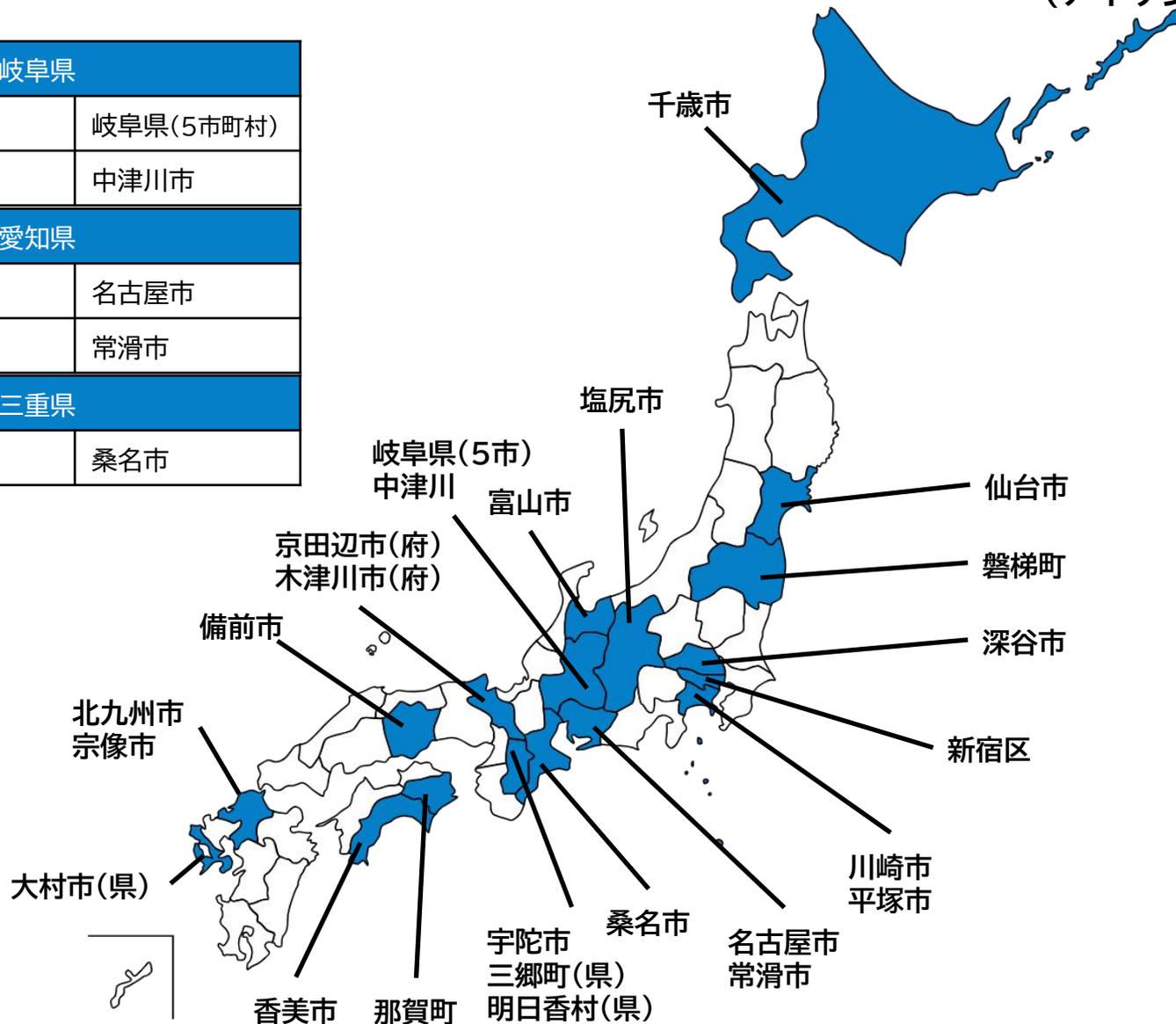
www.road-to-the-l4.go.jp/publication/pdf/publication_01.pdf

令和6年度 国土交通省「地域公共交通確保維持改善事業補助金(自動運転事業)」において、25地域に参画 (アイサンテクノロジー/A-Drive)

北海道	
	千歳市
宮城県	
	仙台市
福島県	
	磐梯町
埼玉県	
	深谷市
東京都	
	新宿区(都)
神奈川県	
	平塚市
	川崎市
長野県	
	塩尻市
富山県	
	富山市

岐阜県	
	岐阜県(5市町村)
	中津川市
愛知県	
	名古屋市
	常滑市
三重県	
	桑名市

奈良県	
	宇陀市
	三郷町(県)
	奈良県(県)
京都府	
	木津川市(府)
	京田辺市(府)
岡山県	
	備前市
徳島県	
	那賀町
高知県	
	香美市(県)
福岡県	
	北九州市
	宗像市
長崎県	
	大村市(県)



Topic: 愛知県常滑市

常滑市では、2017年度から愛知県による自動運転の実証実験が行われてきており、空港島・りんくう町だけでなく、常滑駅まで自動運転バスが走行するなど、実装に向けて着実にステップアップ。これまでの実証実験の成果をもとに、将来の地域への導入を見据えて、市独自の实証実験を実施し、自動運転技術を活用した持続可能な移動サービスを構築することを検証。

実証実験概要

自動運転導入の目的

より早く地域に自動運転バスを普及させ、公共交通に係る課題解消を目指す



使用車両

エルガ
(新あいち補助金利用車両)

走行距離

約14.3km

自動運転レベル

23年度はレベル2
(2025年に一部レベル4化を目指した実証)

運行期間

運行期間:1月16日~2月7日(土・日曜除く)
計19日間(内2月7日のみ関係者試乗)

運行ルート



常滑駅~りんくう常滑~常滑駅を運行

実証実験参加者



1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第55期第2四半期決算報告

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答

3. 第55期第2四半期決算報告

【単位:百万円】

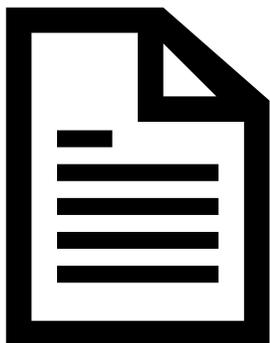
科目\年度	55期 2025年3月期	54期 2024年年3月	増減額	対前年 増減率
売上高	2,422	2,074	347	16.8%
営業利益	67	97	▲30	▲31.4%
親会社に 帰属する当期純利益	47	66	▲19	▲28.4%

3. 第55期第2四半期決算報告

【単位:百万円】

科目\年度	55期 2025年3月期	54期 2024年年3月	増減額	対前年 増減率
公共	売上高	1,365	▲42	3.0%
	営業利益	264	▲35	▲11.9%
モビ	売上高	1,051	390	59.0%
	営業利益	▲24	▲90	—

3. 第55期第2四半期決算報告



54期営業利益
97百万円

55期公共S売上総利益
▲11百万円

55期モビS売上総利益
127百千円

55期コスト
147百万円

人件費を
中心にアップ

対前年
69%実績

55期営業利益
67百万円

1. 会社紹介

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第55期第2四半期決算報告

4. 第55～57期:中期経営計画

5. 質疑応答



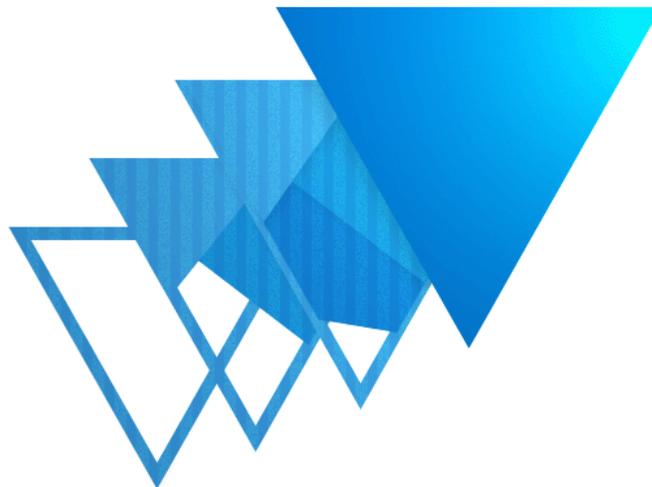
FY2024(55期)~2026(57期)

中期経営計画

Development & Evolution

Development

1. 製品・ソリューションの開発強化
2. 人財のレベル・スキルのアップデート
3. 持続可能な成長への基礎固め



Evolution

1. チャレンジ事業に挑戦
2. 営業活動の見える化
3. グループ全体に係るシナジーの発揮

4. 第55～57期：中期経営計画

To Advance Society

未来の社会インフラを創造する

Development & Evolution

公共BG

- ・新製品・サービスの継続的リリース
- ・パートナー企業・販売店とのコラボ強化
- ・営業拠点の増加
- ・官公庁事業の推進

チャレンジ事業

- ・3次元処理製品の拡販
- ・3D DX事業領域の立ち上げ
- ・A-Driveの成長
- ・グループ間シナジー創出

モビリティ・DX BG

- ・自動運転事業の収益化
- ・自動運転の社会実装
- ・自社ソリューションの強化
- ・原価率低減の取り組み

三和

秋測

A-Drive

スリード

経営基盤強化

人財開発の強化(獲得と教育)

広報・IR活動の強化

グループマネジメントの強化

キャッシュフロー経営の推進

4. 第55～57期：中期経営計画

【単位：百万円】

科目\年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	6,000	7,200	8,000
営業利益	350	600	850
売上高 営業利益率	5.8%	8.3%	10.6%
経常利益	335	580	830
親会社に帰属する 当期純利益	221	382	547
配当金	20円	25円	35円
配当性向	49.3%	35.7%	35.9%

4. 第55～57期：中期経営計画

経営目標

57期(2027年3月期)において、営業利益**8.5億円**を目指す

Development(開発・創造) & **E**volution(進化)の実践

顧客起点の発想で、体験価値を提供する

自動運転に係る技術、ノウハウを**収益**に換える

広報活動の強化、CS・ES・IR・SRの実践から**企業価値**の向上へ

重要経営指標

売上高
営業利益率 **10%**

ROE **8%**

配当性向 **35%**

非財務指標

連結
従業員数 **235名**

男性
育休取得 **100%**

女性採用 **10名**

4. 第55～57期：中期経営計画

公共セグメント

【単位：百万円】

※基本方針

- ・57期、37.5億円の売上達成
- ・新たな価値を創出
- ・グループシナジーの発揮

※主要施策

- ・製品企画・開発の強化
- ・顧客体験を重視した製品利用環境
- ・人財育成と人財投与

※成長分野

- ・高度化する三次元測量とその応用
- ・ICT活用による測量業務
- ・相続登記、所有者土地対応

科目\年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	2,928	3,218	3,757
営業利益	378	428	655
売上高 営業利益率	12.9%	13.3%	17.4%

4. 第55～57期：中期経営計画

モビリティ・DXセグメント

【単位：百万円】

※基本方針

- ・57期、42.3億円の売上達成
- ・A-Driveとの連携
- ・新たなDX領域の立ち上げ

※主要施策

- ・自動運転社会実装で収益獲得
- ・ストックビジネスモデルの確立
- ・自社ソリューションの拡張

※成長分野

- ・自動運転社会実装
- ・高精度3次元地図データ
- ・働く車市場

科目\年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	3,062	3,972	4,233
営業利益	191	379	432
売上高 営業利益率	6.2%	9.5%	10.2%

4. 第55～57期：中期経営計画

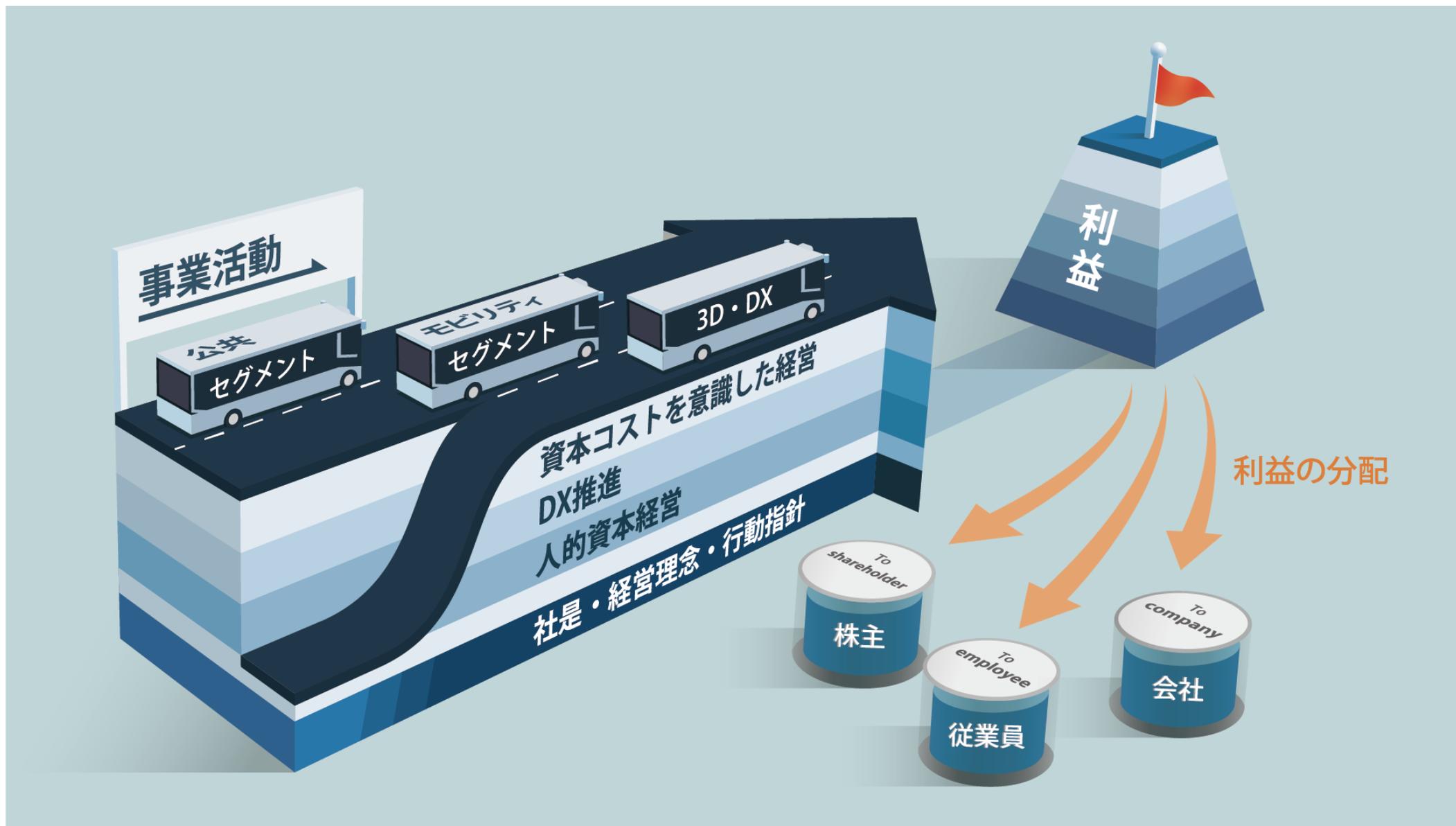
資本コスト・株価を意識した経営に係る中期経営計画での取り組み

1. 売上高と営業利益率伸長による収益力の向上

2. ROE、ROA、ROICの改善によるPBRの向上

3. 広報・IRの強化と株主還元強化によるPERの向上

4. 第55～57期：中期経営計画

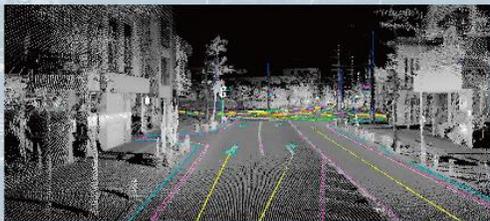


1. 会社紹介
2. 事業内容(ビジネスモデル)
3. 第55期第2四半期決算報告
4. 第55～57期:中期経営計画
- 5. 質疑応答**

未来の社会インフラを創造する

To Advance Society

街、都市、国土。人々が生活するうえで欠かすことのできない社会インフラ。それらの整備は「測る」ことから始まります。
アイサンテクノロジーは、時代の最先端システムを融合したソリューションテクノロジーのアップデートをもって「測る」を支え、未来の社会インフラの創造に貢献します。



WingNeo INFINITY



